

15BXAMP は、100倍または1000倍ゲインの高精度かつ低雑音工業計測用2ch差動アンプです。

1. 特徴

このアンプと計測ユニット15BXシリーズと組み合わせることにより、100倍ゲイン製品では、 $\pm 1\text{mV}/\text{full-scale}$ と、 $\pm 10\text{mV}/\text{full-scale}$ レンジ
1000倍ゲイン製品では、 $\pm 0.1\text{mV}/\text{full-scale}$ と、 $\pm 1\text{mV}/\text{full-scale}$ レンジでの計測を行うことができます。

アンプの消費電流が極めて少なく、アンプ内蔵電池にて長期間の連続使用が可能です。標準添付のACアダプタを使用して動作させることもできます。



2. 仕様

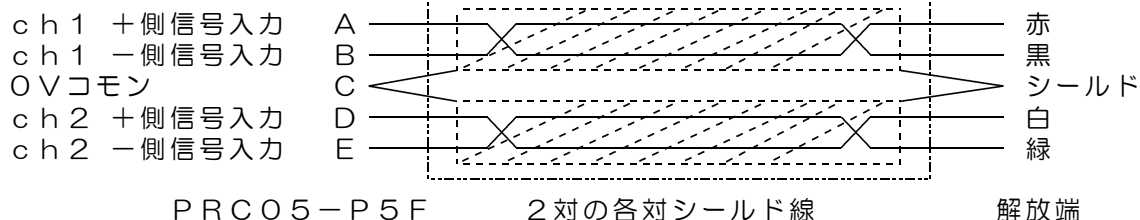
製品型式	15BXAMP	15BXAMP-1000
アンプゲイン DCゲイン精度 周波数特性 オフセット電圧 (出力) ドリフト電圧 (出力)	×100 $\pm 0.1\%$ (25℃) DC~70KHz (-3db) 最大 $\pm 10\text{mV}$ (25℃) 5mV以下 (5~45℃)	×1000 $\pm 2\%$ (25℃) DC~7KHz (-3db) 最大 $\pm 100\text{mV}$ (25℃) 50mV以下 (5~45℃)
チャンネル数 入力 出力 計測電圧範囲 同相電圧除去 内部ノイズ 電源	2ch 差動入力 入力抵抗 1M Ω (各信号と0V間) 許容最大入力電圧 $\pm 30\text{V}$ (警告) 許容最大入力電圧を超える電圧を印可すると計測アンプが壊れます。 出力 $\pm 1.5\text{V}$ 出力抵抗 100 $\Omega \pm 5\%$ 出力側にて $\pm 1.5\text{V}$ 入力側にて $\pm 1\text{V}$ まで 100db 15BXシリーズに接続した場合 サンプルング10ms以上にて 1 μV (入力換算) 程度 サンプルング0.5msにて 5 μV (入力換算) 程度 アンプ内蔵のアルカリ乾電池 単3×4本 またはACアダプタ (9~18V 10mA (12V)) 電池寿命 連続通電にて1か月以上 (注) 出力負荷がある場合は、著しく電池寿命が低下します。	
動作周囲温度 寸法 重量 ケース材質	+5~+45℃ 140×77×27mm コネクタなどの突起物を除く 280g 乾電池を含む ABS樹脂 (内部アンプ部分は金属ケースに収納)	
標準添付品	コネクタ付入力ケーブル (1m) センサ側は解放端 コネクタ付出力ケーブル (1m) 計測ユニット側はBNC ACアダプタ 12V 0.4A アルカリ乾電池 単3×4本	

3. 接続

(1) 入力コネクタ アンプ側 オスタイブ 多治見無線電機 PRC05-R5M
 ケーブル側 メスタイブ 多治見無線電機 PRC05-P5F

ピン配置	A	ch1	+側信号入力
	B	ch1	-側信号入力
	C	0Vコモン (出力0Vと共通)	
	D	ch2	+側信号入力
	E	ch2	-側信号入力

(2) 入力ケーブル



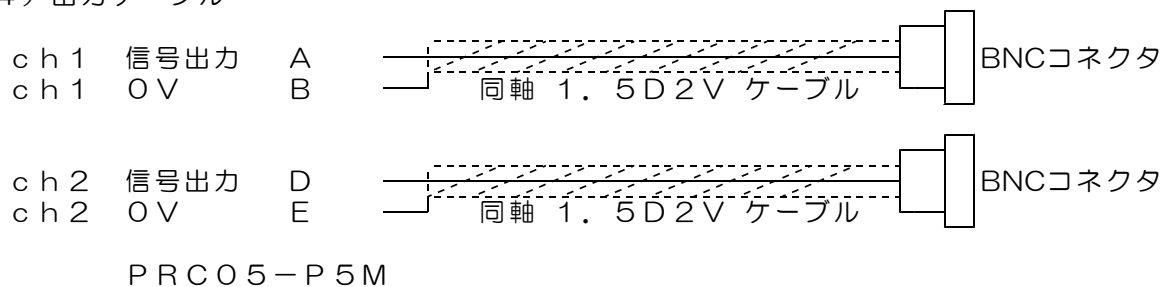
標準添付入力ケーブル
(1m)



(3) 出力コネクタ アンプ側 メスタイブ 多治見無線電機 PRC05-R5F
 ケーブル側 オスタイブ 多治見無線電機 PRC05-P5M

ピン配置	A	ch1	信号出力
	B	ch1	0V
	C		
	D	ch2	信号出力
	E	ch2	0V

(4) 出力ケーブル



標準添付出力ケーブル
(1m)





電源切換用スライドスイッチ
 バッテリチェックランプ
 ACアダプタ用ソケット
 DC 12V入力
 入力コネクタ
 出力コネクタ

4. 操作

(1) 電池のセット

アンプ側面のスライドスイッチを EXT 側にしてから電池をセットします。
 アンプ裏面の電池ケースのふたを、OPEN 矢印の方向にスライドさせてはずします。
 単3乾電池4本を、極性をよく確認してセットしてください。

(2) スライドスイッチのセット

アンプ側面のスライドスイッチを BAT 側にすると、バッテリー電源を使用した動作となります。EXT 側にするとバッテリー電源は遮断されます。

(注) 長期間にわたってアンプを使用しないときは、スライドスイッチを EXT 側にしておいてください。BAT 側にして放置すると、その間に電池が消耗します。

アンプ側面のスライドスイッチを EXT 側にして、DC と表示してあるソケットに、AC アダプタを接続すると、アダプタから電源が供給されます。

(3) バッテリチェックの方法

AC アダプタをはずした状態で、スライドスイッチを EXT 側から BAT 側に切り換えると、B. CHECK ランプが、一瞬明るく点灯（フラッシュ）します。
 その後は、電池消耗防止のために、ランプは消えたままとなります。
 フラッシュすると、電池は使用可能な状態です。
 フラッシュしない場合、またはフラッシュが暗い場合は、電池を交換してください。

(注) AC アダプタを接続した状態では、B. CHECK ランプはフラッシュしません。

(4) 入出力コネクタの着脱

入力コネクタおよび出力コネクタは、共にワンタッチ着脱式となっています。
 接続するときは、オス側とメス側のキー溝をあわせて後、ロック音がしてロックするまで押し込んでください。
 はずすときは、プラグ側の周囲にある輪を指で引いてロックをはずした後、そのまま引き抜いてください。
 コネクタの着脱は、スライドスイッチを EXT 側にし、AC アダプタははずした状態にて行ってください。

作成 2011. 7. 27

製造販売	ダックス技研株式会社 〒709-1203 岡山県岡山市南区西紅陽台1-58-650 TEL 08636-2-0782 FAX 08636-2-0395 ホームページ http://www.dacs-giken.co.jp
------	---